

SARS-CoV-2

- ✓ A highly sensitive and fully automated multiplex PCR assay for the simultaneous detection of del-HV69/70 and N501Y that can distinguish between lineages B.1.1.7 and B1.351
- ✓ A one-step reverse transcription and real-time PCR (RT-qPCR) test for developed for rapid screening (40 minutes) of the Spike N501Y and HV69-70del mutations in SARS-CoV-2 positive samples

del-HV69 / 70 と spike N501Y を同時に検出し、系統 B.1.1.7 と B1.351 を区別できる、高感度かつ完全自動化されたマルチプレックス PCR アッセイについて説明した論文をご紹介するとともに、SARS-CoV-2 陽性サンプルにおける spike N501Y および del-HV69 / 70 変異の迅速なスクリーニングのために開発された OneStep 逆転写リアルタイム PCR (RT-qPCR) 検出手法もご紹介いたします。後者は 2 月にも弊社よりご紹介した論文ですが、いま注目すべき del-HV69 / 70 と spike N501Y について述べられている論文ですので、改めてご紹介させていただきます。

▶イギリスの B.1.1.7 や南アフリカの B1.351 のような、伝染性が増大した新しい SARS-CoV-2 変異体の伝播を抑えるためには、これらを検出できる方法が最も重要であるとしています。ここで紹介している、迅速かつ高感度かつ高スループットな検出方法では、B.1.1.7 と B1.351 を区別することができるが示されています。

Nörz, Dominik, et al. "Evaluation of a fully automated high-throughput SARS-CoV-2 multiplex qPCR assay with build-in screening functionality for DelHV69/70-and N501Y variants such as B. 1.1. 7." medRxiv (2021).

▶SARS-CoV-2 変異体 spike N501Y 変異の有病率増加は、より高い伝播性および中和抗体からの回避に関する懸念を高めています。N501Y を含むすべての変異は疫学において重要とした上で、シーケンスベースの手法よりも短時間で変異体による有病率をタイムリーに推定するために開発された手法が示されています。

Korukluoglu, Gulay, et al. "40 minutes RT-qPCR Assay for Screening Spike N501Y and HV69-70del Mutations." bioRxiv (2021).

(これらの論文は、2021 年 3 月 31 日現在、まだ査読が完了していないものです。)